

# 逆井中260名が神社清掃

## 女性校長の五味田博美さん見えず コノハナサクヤヒメご落胆

いつみだ ひろみ

12月28日。早朝の冷気が逆井浅間神社の森を包む。拝殿の屋根の落葉も払い落とされ、新年を迎える準備ができた。逆井中の神社清掃の生徒たちが間もなく到着するはずである。  
ふと考えた。ご祭神のコノハナサクヤヒメは、どこにいます。逆井中の神社清掃は4回目。初回と2回は濱田重道校長の豪快な一喝がなければ！で始まった。3回目は小川信一校長、そして今年には女性校長のお出でとなる。コノハナサクヤヒメがお待ちなの女性校長なのである。神代と現代を結ぶ、何か奇跡が起きるかも。

「五味田校長はインフルエンザでお休みです」陣頭指揮の伊菅（いすげ）教頭の言葉に奇跡は消える。昨春の柏市民活動フェスタでお会いした校長の顔が浮かんだが…



学校支援ボランティア「十色(といろ)咲かそう会」による大なべの芋煮。すいとんがうまかったね。

天孫降臨したニニギノミコトが結婚したのが花のように美しいコノハナサクヤヒメ。姉妹婚で姉のイワナガヒメもついてきた。容姿が劣っていたので追い返される。花は散る。このため子孫の寿命は、花のように短くなる。姉は石の女神で、子孫は石のように永遠に続いたはず。



神社、天神様、弁天様の3グループに分かれて、それぞれの掃除が終わりに戻ってきた。1、2、3年の希望者が参加した。部活のバトミントンは全員参加したそうだ。

末広クラブ・逆井散歩175 平成25年1月